Architecture Science Trading

株式会社アスト｜会社案内

目次

ご挨拶 Greeting …… 01
大規模修繕工事とは？ Major Renovation …… 02
弊社の特徴・強み Strength …… 07
大規模修繕の流れ Flow …… 09
豊富な工事実績 Achievement …… 12
トラブルと対策について measures …… 14
会社概要 Company Profile …… 16

ご挨拶

お客様と共にあり続ける。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

私ども株式会社アストは 1994 年に建築物の改修工事専門会社として創業以来、この仕事を通じ大変多くの施主様・お取引様・関係者様に支えられて成長してまいりました。

これも偏に皆様方のお引き立ての賜物と大変感謝しております。

創業当時より弊社は、躯体構造を有する建設会社と科学的要素を有する 専門会社が融合した企業づくりに取り組んできました。

21 世紀を迎え改修工事の増加とともに日々進化しながら 時代にあったニーズに応える改修工事を今後も手がけていきたいと考えております。

「心」と「熱意」と「情熱」をもってお客様とふれあい、「確かな安全」と「高い技術」そしてご満足頂ける「価格」を提供し、お客様から愛され、信頼される企業を目指すため、より一層の努力を重ね取り組んでまいります。

今後とも、変わらぬご愛顧・ご指導を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役　白石 匡識

大規模修繕工事とは

大規模修繕工事とは?

大規模修繕工事とは、管理組合が主体となり、マンションなどの建物の経年劣化や住人、環境の変化に合わせて実施する計画的な修繕工事のことです。建物の劣化だけではなく、設備の老朽化による不具合を防ぐ対策や時代に合わせた機能の導入なども行う場合があります。

管理組合で集められている修繕積立金を元に修繕計画を立て、大規模な長期の修繕工事を行うものを大規模修繕工事と呼びます。主に外壁補修、屋上防水、鉄部塗装、給水・排水管の取り替えなどの工事を行います。

修繕工事と改修工事の違い

修繕工事

修繕工事とは、建物の経年劣化や設備の老朽化による不具合を修理したり、取り替えたりする工事をさします。応急処置的な工事ではなく、建物が建てられた頃の状態に戻すことを目標に劣化を修繕する工事です。

改修工事

改修工事とは、環境の変化や技術の進歩によって、元のマンションの機能・性能が古くなった部分をグレードアップさせる工事となります。居住水準を上げることで、資産としての価値を向上する目的に行われる工事です。

大規模修繕工事で行われる主な工事

大規模修繕工事で行われる主な工事や調査・作業をご紹介致します。

■ 足場組立工事

足場

下から順に足場を設置し、足場の倒壊を防ぐため建物と足場を繋ぐ「壁繋ぎ」を設置します。足場が組みあがると、工事で発生した塵・埃・塗料等が近隣の住宅へ飛散する事を防ぐためにメッシュシートで建物全体を覆います。

ゴンドラ

建物の形状や立地条件等によっては、下から組み上げる足場ではなく、上から吊るす足場（ ゴンドラ）を設置します。高層ビルの清掃や工事でよく見かけるゴンドラですが、マンションの改修工事にも幅広く使用されています。

■ 調査・マーキング

打診調査・マーキング

目視調査では、外壁の細かいひび割れやモルタルの浮き等を確認し、打診音によってコンクリート内部の劣化を見つけだします。この段階で発見した劣化箇所は、劣化内容に応じた目印 (マーキング) を残します。一見落書きのようにも見えますが、一つ一つに大切な意味があります。

図面作成

建物の専門家による調査・マーキングを終えると、建物のカルテ (劣化図面) を作成いたします。劣化図面を作成する事で、外見では見えない建物内部の劣化箇所が一目でわかるようになります。劣化図面は、CAD を使用したものや、ZONDE シムテム（※クラウド型アプリケーション) を使用して作成します。

■ 躯体補修

タイル部

タイルのひび割れや浮きは、躯体のコンクリートが冷熱・乾湿などを繰り返す事により、コンクリートと貼付けモルタル及び貼付けモルタルとタイルにひずみが生じひび割れ若しくは剥離 (浮き) に至る。

補修例 浮き (アンカーピンニング工法)

タイルの目地に直径 5mm・深さ 30mm 程の小さな穴をあける
穴に接着効果のある樹脂を注入し、アンカーピンを挿入してタイルの剥落を防ぐ。

クラック

クラックは、乾燥収縮による表面上のクラックやコンクリートの冷熱・乾湿によるひずみによって生じるクラック等があります。クラックの幅に応じた補修を行います。

補修例 クラック幅 0.5mm 以上 (U カットシーリング工法)

電動工具を使いクラックに沿って、幅10mm・深さ10～15mm程度のU字型の溝を設ける。
溝にプライマーを塗布し、シーリング材を充填する。

モルタル浮き

コンクリートの躯体の上に施工されたモルタルが躯体のひび割れ等の動きによって剥離 (浮き) が生じる事。

補修例 浮き (アンカーピンニング工法)

躯体に直径5mm・深さ30mm程の小さな穴をあける。
穴に接着効果のある樹脂を注入し、アンカーピンを挿入してモルタルの剥落を防ぐ。

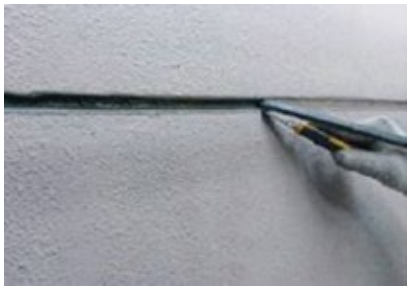
コンクリートの爆裂・欠損

(爆裂)コンクリート内部の鉄筋の腐食膨張によって、かぶりコンクリートを押出し、剥落させる事で鉄筋が露出している状況の事。(欠損)コンクリート内部の鉄筋の腐食・凍害等の原因によって生じる。

補修例 爆裂・欠損（エポキシ樹脂モルタル充填工法）

欠損部周辺の脆弱部(コンクリートが弱くなっている部分)を除去及び錆びた鉄筋は錆びを除去する。
プライマーや錆止めを塗布し、樹脂モルタルを押え込みながら充填する。

■ シーリング



外壁目地

外壁のコンクリートの継ぎ目は、雨水が侵入しやすい部分です。この部分にシーリング材を補填し雨水の侵入を防ぐことによって建物を劣化から守ります。

建具廻り

躯体の開口部である建具廻りもまた雨水が侵入しやすい部分です。また室内への雨風を防ぎ快適な暮らしを守ります。

その他

シーリング材は換気の為のガラリ廻りや手摺の根元等、建物の細部に至るまで水の侵入から守っています。

■ 洗浄

高圧水洗浄

12～15Mpa程の高い水圧で、外壁・床・天井等ありとあらゆる場所を洗浄し、既存のしつこい汚れを除去し塗装材や防水材を塗布する工程に移ります。

薬品洗浄

タイルに染み付いた汚れや古い塗膜等を専用の薬液で根こそぎ洗います。

美装

外壁・廊下・外構等美しく蘇ったのに、工事で発生した塵や埃がサッシや手摺等に残ったままでは台無し!なんて事の無い様、丁寧に清掃をしてから皆様に引渡しをさせていただきます。

■ 塗装

外壁塗装

雨風から暮らしを守ってくれる外壁は、たくさんの塵や埃で汚れてしまったり、塗膜が浮いてしまったりしています。浮いてしまった塗膜を丁寧に除去し、きれいに洗浄した後は下地剤を塗布して新たな塗装を施します。外壁がきれいに塗装された建物は見違えるほど若返ります!

鉄部塗装

鉄部の錆びは建物の美観を損ねるだけではなく、鉄本来の強度を低下させるため、丁寧に錆びを落とし、錆止めを塗布。さらに仕上げの塗装を施し美観と強度を復活させます。

■ 防水

屋上防水

屋上の劣化状態、用途や予算に合わせて、防水の施工方法は様々。

補修例 ウレタン塗膜防水（床・立上り）

洗浄できれいに汚れを落とし、プライマー (下地) を塗布。
防水材を 2 回塗布し、仕上げのトップコートを塗布。

バルコニー・廊下・階段

劣化した防滑シート、ひび割れした床、滑りやすい階段は防水性能だけではなく美観を損ね生活性を低下させます。

補修例 廊下床の防滑シート張替え

既存の防滑シートと接着剤をすべて剥ぎ取る。
新たに接着剤を塗布し、防滑シートを貼る。端部にシーリング材を充填。

■ 金物

時間と共に成熟する建物、皆様の暮らしに寄り添うために、安心をプラス。

補修例 バルコニー手摺取替え

既存の手摺を撤去し、手摺の基礎部分を補修。新たな手摺を新設。

■ 外構

建物廻りの駐車場や擁壁もリフレッシュ!生活環境をより良くする為に、新たな価値をプラス。

補修例 スロープ新設

エントランスの土間タイル・階段の一部・花壇を解体及び撤去。手摺の基礎を新設、床のコンクリート打設。
ステンレスの手摺を新設し、床・階段・手摺の基礎にタイルを貼る

弊社の特徴・強み

株式会社アストの特徴・強み

大規模修繕工事において、大手下請けから元請け工事まで多数の実績を持っています。福岡・東京を中心に拠点があり幅広いエリアでの対応が可能です。有資格者も多数在籍しており、熟練の技術力と豊富なノウハウで、お客さまのマンションの資産価値を守ります。

多数の実績

関東エリア、九州エリアを中心に、豊富なマンション大規模修繕実績があります。低層、中層、高層、超高層にも対応します。

安全対策

大規模改修工事の工期は、長い場合には6ヶ月以上に及ぶ場合もあります。その間、居住者様の普段の暮らしに関わる制限や不便を可能な限り少なくする工夫は当然のことですが、私たちが最優先に取り組んでいるのは「すべては安全のために」という視点です。

防犯対策

大規模修繕工事中のマンションは、昼間は工事業者の出入りが多く、玄関のオートロックが解除されていることが多いので、防犯対策をしっかりと行わなければいけません。

連絡体制

居住者や第三者にその日の工事予定や全体の工程、注意事項などを連絡用掲示板を使ってお知らせします。他には洗濯物の可不可情報をお知らせすることに使用します。連絡用掲示板と併せてお知らせをドアポケットに直接配布することで、連絡用掲示板を確認することが困難な方、ご高齢の方にも連絡が伝わるよう配慮しています。

アスベスト除去工事

レベル 1 からレベル 3 までのアスベストを専門チームが安全・完全に除去いたします。

レベル 1 使用箇所例

石綿含有吹付材（ 吹付石綿・石綿含有吹付ロックウール）耐火建築物・準耐火建築物の鉄骨・梁・柱等に耐火被膜用として使用。ビルの機械室やボイラー室等の天井・壁、体育館や学校や工場の天井・壁に吸音・結露防止もしくは断熱用として使用。

レベル 2 使用箇所例

石綿含有保温材、石綿含有耐火被覆材、石綿含有断熱材 ボイラー本体及び配管や空調ダクトの保湿材として使用。建築物の梁や柱や壁等に耐火被覆材として使用。折板屋根裏や煙突に断熱材として使用。

レベル 3 使用箇所例

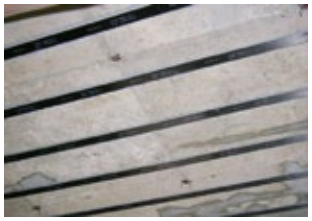
石綿含有成形板等（レベル 1.2 以外の石綿含有建材）建築物の天井・壁・床等に石綿含有成形板やビニル床タイルを使用。屋根材として、石綿スレート等を使用。

耐震補強工事

新築と修繕の技術が進化を見せる。診断サポートから耐震補強工事まで盤石の体制。

炭素繊維補強（SR-CF 工法）

せん断（物をずらす力・水平方向へ働く力）や曲げに対する強度を高める工法の一つ。高い強度と軽さを持ち、ゴルフクラブのシャフト～航空機や橋梁の補強等幅広い用途にも使用される“炭素繊維強化プラスチック”を形成させる耐震補強の工法。



天井プレート（CF ラミネート工法）

梁やスラブ等のコンクリートの劣化に伴う曲げに対する強度の低下を回復させる工法の一つ。高強度・高耐久性かつ軽量な補強材（炭素繊維強化プラスチック板）を躯体に貼付ける補修及び耐震補強の工法です。

包帯補強（SRF 工法）

地震によって大きな軸力（ 垂直方向にかかる力・引張や圧縮力 ）を受ける柱等に対する強度を高める工法の一つ。ポリエステル製の高延性材を直接被覆する耐震補強の工法。シックハウス症候群や環境ホルモン懸念物質を含まず、環境面においても優れています。

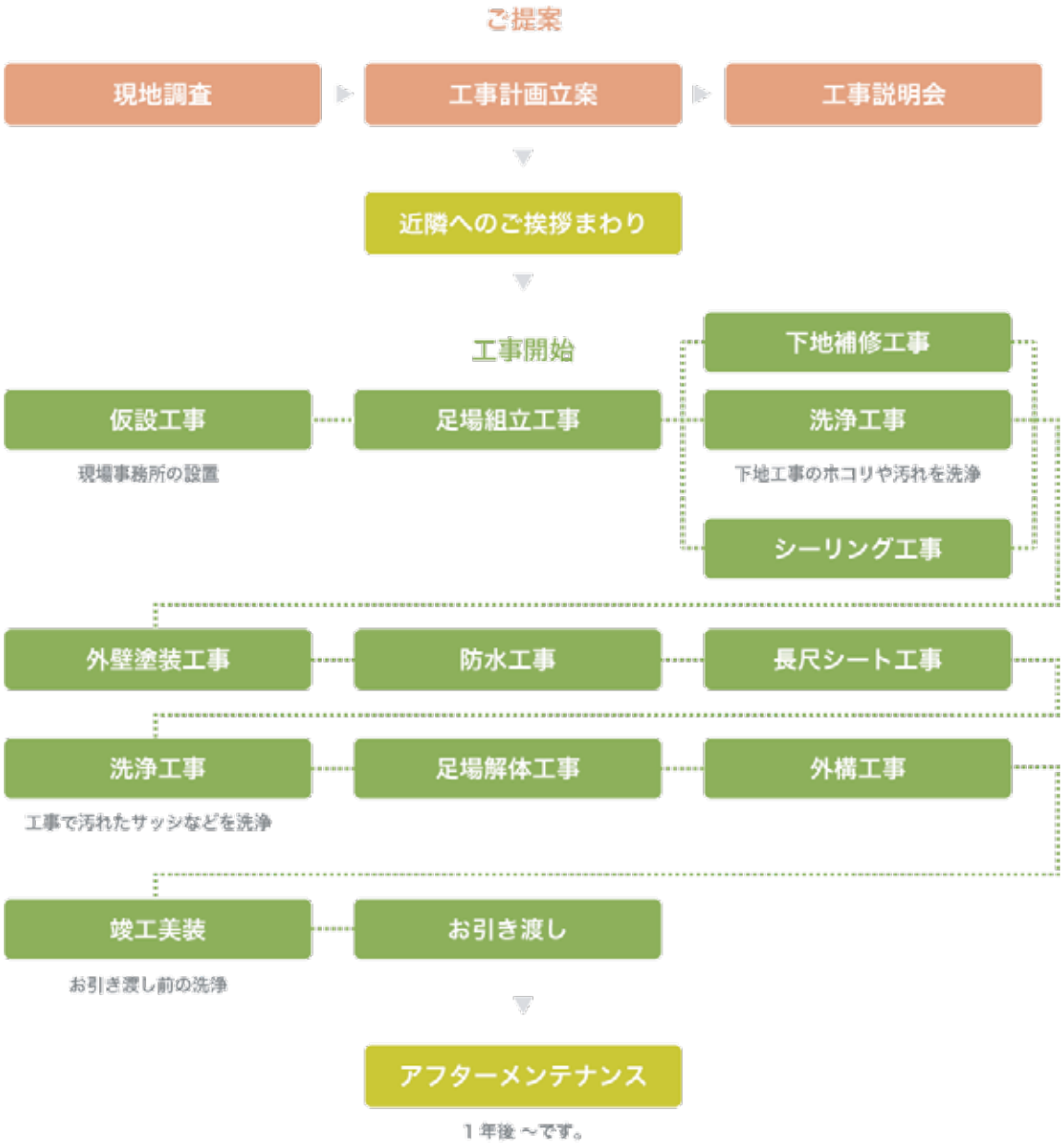
耐震ブロック（3Q-wall 工法）

高強度のプレキャストブロックを組積し構築する耐震壁及び袖壁です。改修時に生じるアンカーの打設・型枠の組立解体による騒音や振動等の問題を、ガイドスチールを躯体へ接着し、プレキャスト施工（ 現場でコンクリートを打設せず、事前に工場生産した部材を現場で組積する工法 ）によって軽減いたします。

大規模修繕工事の流れ

大規模修繕工事の流れ

大規模修繕は何から始めればいいか。ここでは、マンションの大規模修繕を検討している方への参考資料として、準備段階から竣工後のアフターサービスまで、修繕工事の一般的な流れを紹介します。



大規模修繕工事の流れ

徹底した品質管理

株式会社アストでは、規定通りの材料が適切に使用されているか?、仕上がりが綺麗であるかを工程ごとに第三者も含めた流れで徹底的に管理します。

1～4は、各工程毎に行い、5 は足場解体前に行います。足場解体前に居住者アンケートを配布して、気になるところは手直し工事を行います。

1. 専門業者 各工程の専門業者（足場・塗装・下地 etc...）

↓

2. 工事管理者 工事担当者・代理人

↓

3. 社内検査員 社内技術者（主に常務）

↓

4. 設計検査 コンサルに入っている設計事務所の方

↓

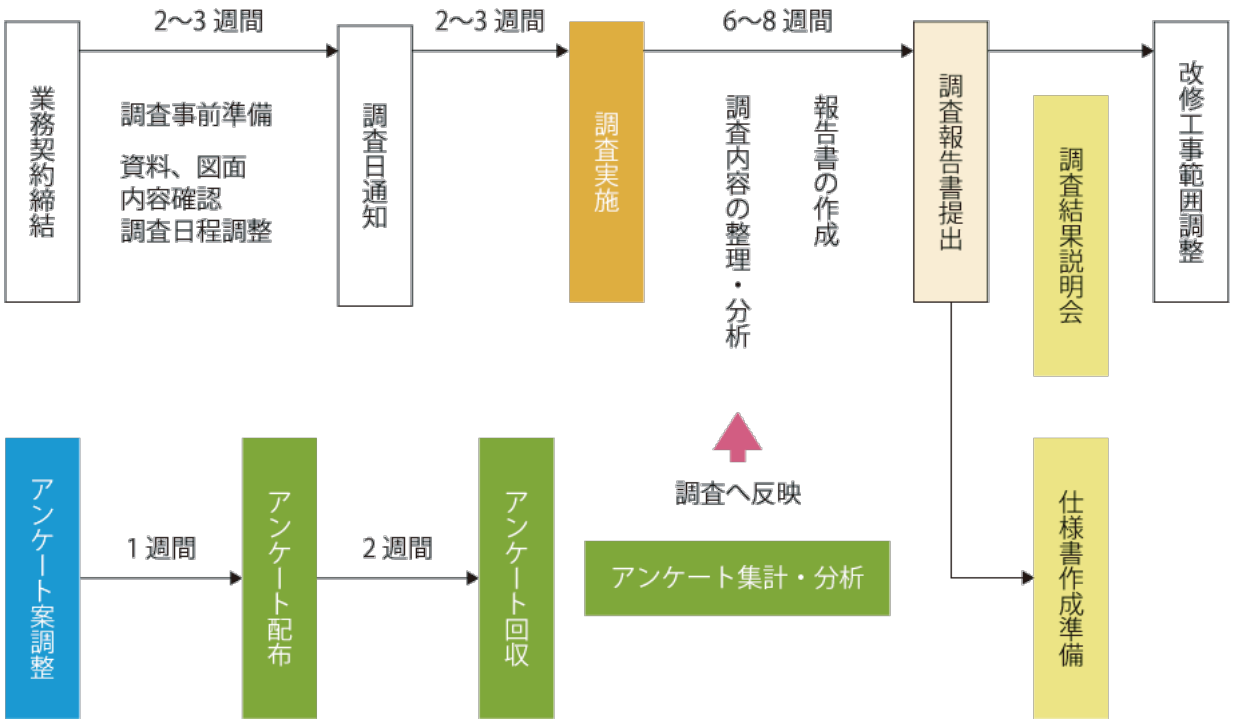
5. 居住者様 マンションの居住者の方

大規模修繕工事前の準備

大規模修繕工事前までに行われる建物調査や住民アンケートなどについてご紹介します。

■ 1. 建物調査診断

大規模修繕を行うには、まず最初に建物や設備の現状を把握しなければなりません。科学的方法による正確な診断を行うことで、劣化の度合や故障、不具合などを早期に発見でき、優先すべき修繕箇所に最善の工法を選択できます。同時に、改修基本計画を立て、改修すべきポイントやどのような改修方法が考えられるかなど 改修設計を意識した診断に進んでいきます。



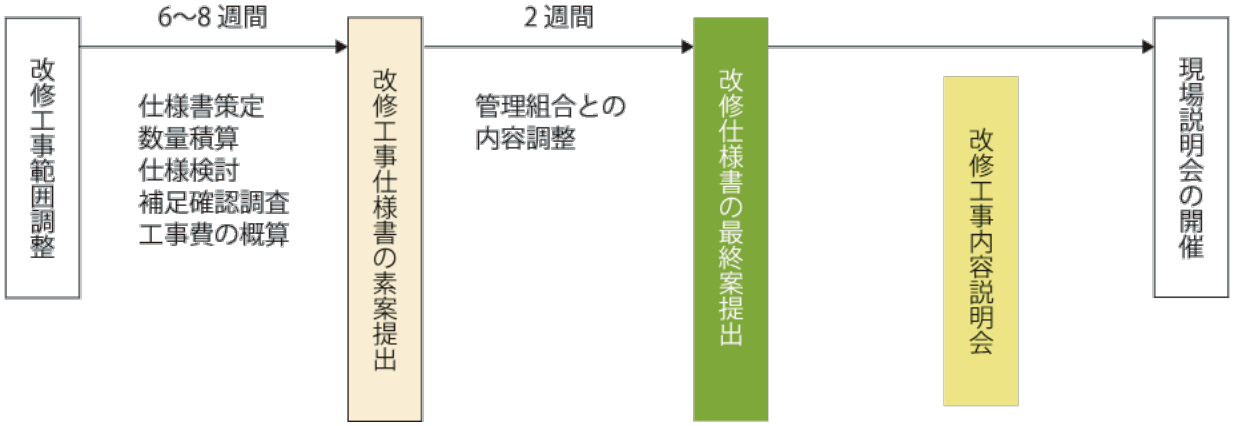
住民アンケート

修繕工事を進めていくと、住民の中から、あれもやりたいこれもやりたいという要望が出てくることがあります。また玄関扉内側の塗装のように、専有部分や共用部分であっても専用使用権の範囲に入るものは、大規模修繕で一緒にやらないと、住民からは不満が出てきます。開放廊下に接する屋内階段の壁では結露で塗膜剥離を起こすので、透湿性塗料を使うのですが、このような結露が起きている場所や、セットバックの上層階やルーフバルコニーなどで通気管の位置が悪くて臭気がこもる場所など、住んでいる住民の声を聞いて、はじめて気づかされることもあります。設問に注意したアンケートの作成と回収後の分析は特に重要です。

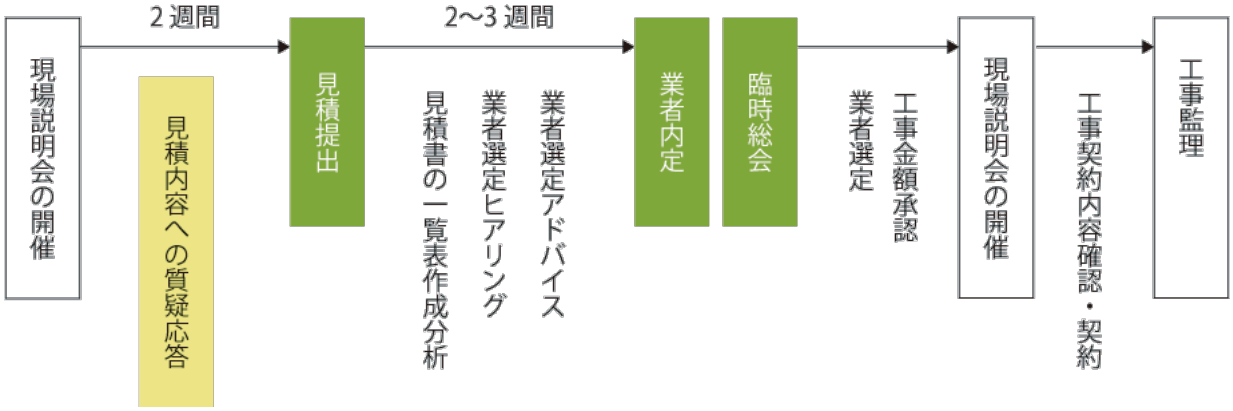
社会的に要求されている対策項目も

アスベスト対策工事、耐震化工事、バリアフリー工事、窓ガラス断熱工事などの省エネ工事、防犯（セキュリティ）対策工事、法令改正によって既存不適格となった防災設備やエレベーターの更新工事、持続可能な社会に向けての資源リサイクル設備工事など、社会的背景からの要求項目も予算との兼ね合いの中で優先順位をつけて検討しなければなりません。

■ 2. 改修工事設計・仕様書作成



■ 3. 業者選定・工事監理



大規模修繕工事の実績

豊富な大規模修繕工事の実績

これまでの大規模修繕工事の実績をご紹介させていただきます。

物件名	福岡市早良区某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事
規模	RC 造　5 階建　1 棟 17 戸
エリア	

物件名	福岡市中央区某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事
規模	RC 造　10 階建　1 棟 36 戸
エリア	福岡市内

物件名	福岡市南区某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事
規模	RC 造　8 階建　1 棟 36 戸
エリア	福岡市内

物件名	福岡市中央区某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事　・金物工事
規模	RC 造　10 階建　1 棟 18 戸
エリア	福岡市内

物件名	福岡市南区某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事
規模	RC 造　4 階建　1 棟 22 戸
エリア	福岡市内

物件名	福岡市博多区某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事
規模	SRC 造　14 階建　1 棟 76 戸
エリア	福岡市内

大規模修繕工事の実績

物件名	福岡市早良区某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事
規模	SRC 造　15 階建　1 棟 32 戸
エリア	福岡市内

物件名	長崎県諫早市某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事
規模	RC 造　6 階建　1 棟 36 戸
エリア	長崎県諫早市内

物件名	福岡県太宰府市某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事
規模	RC 造　7 階建　1 棟 19 戸
エリア	福岡県太宰府市内

物件名	福岡市中央区某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事
規模	RC 造　6 階建　1 棟 68 戸
エリア	福岡市内

物件名	佐賀県佐賀市某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事
規模	SRC 造　14 階建　1 棟 62 戸
エリア	佐賀市内

物件名	福岡市早良区某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事　・金物工事
規模	RC 造　5 階建　1 棟 26 戸
エリア	福岡市内

物件名	福岡市博多区某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事　・外構工事
規模	SRC 造　11 階建　1 棟 75 戸
エリア	福岡市内

物件名	福岡市博多区某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事
規模	RC 造　14 階建　1 棟 52 戸
エリア	福岡市内

物件名	福岡市城南区某マンション
種別	大規模修繕工事
概要	・直接仮設工事　・躯体補修工事 ・シーリング工事　・塗装工事 ・防水工事
規模	RC 造　8 階建　1 棟 49 戸
エリア	福岡市内

トラブルと対策について

大規模修繕工事でのトラブルと対策について

大規模修繕工事を安全に終えるためには、「トラブルが起こらないようにする」だけでなく、「トラブルを想定して先回りする」ことを、意識することが大切です。

居住者とのトラブル

最も起きやすいトラブルは、マンションの居住者とのトラブルです。

■ 居住者とのトラブル例

・事前に通知されていない箇所の工事が始まった
・説明会での説明よりも長い期間の工事になっている
・直前の通知もなく突然ベランダの工事が始まり、プライバシーの侵害になっている
・業者の荷物や車が邪魔で通行できない
・想像以上の騒音と異臭で生活できない
・修繕積立金が不足しているが、一時金の徴収に住民が納得しない
・工事に非協力的な住民が工事を妨害している

■ 対策

居住者とのトラブルの多くは、コミュニケーション不足によって発生します。工事の工期や目的を説明会だけでなく、工事前・工事中にしっかりと伝え、工事後は居住者の協力に感謝をしたりと、徹底したコミュニケーションを取ることで回避することが可能です。

また、管理会社と施工会社の中で、あらかじめ居住者からのクレームを汲み取る仕組みを構築し、情報を共有することで、早めに居住者の不満や不安を取り除くことが可能です。

大規模修繕工事でのトラブルと対策について

施工会社とのトラブル

施工会社とのトラブルは、主に費用、工事品質、スケジュールの変更などで起こります。

■ 施工会社とのトラブル例

・施工品質が悪く、数年で壁にヒビが入るなどした
・工事期間が大幅に遅れた
・施工会社の対応が悪く、住民からクレームが多発した
・事前に十分な説明がなく、追加の工事費を請求された
・契約後に倒産などで、工事が行えない状態なった
・建物にアスベストの含有が発覚して、追加工事 (追加費用) が必要になった

■ 対策

施工会社とのトラブルの多くは、事前の情報収集不足が原因で起こりやすくなります。工事の見積もりや工事内容の説明などは複数の会社から説明を受け、契約内容については、専門の弁護士などに精査してもらい契約を交わすようにしましょう。

施工品質の低下を防ぐには、第三者の施工監理者などを設置し、中立的な立場で施工品質をチェックする「設計監理方式」をおすすめします。また工事後の不良に備え、瑕疵保険に事業者登録している会社に依頼することが望ましいです。

マンション外部とのトラブル

大規模修繕工事のような長期間の工事の場合は、
騒音などで周辺住民とのトラブルが発生することがあります。

■ マンション外部とのトラブル例

・騒音が周辺の住宅まで響き、クレームになる
・工事車両が頻繁に出入りすることによる安全性やホコリの問題でクレームになる
・工事ミスにより水道管などの不具合が周辺住宅にまで及んだ
・設置された足場から空き巣が入り、強盗事件が発生した

■ 対策

マンション外部とのトラブルを防ぐためにも、工事前に周辺住民の方へ報告を行い、騒音や臭いが発生する期間を詳細に伝えておく必要があります。

また周辺住民の方のクレームをすぐに受け取り対策できるように、窓口や連絡先を周辺住民の方に伝えておきましょう。このような情報を施工会社と共有する仕組みづくりも大切になります。

マンションの周りに足場が設置される期間は、高層階であっても空き巣が侵入する可能性があります。施工会社の防犯対策や住居者への防犯に対する説明を十分に行いましょう。

会社概要

商号	株式会社アスト
本社所在地	〒819-0032 福岡県福岡市西区戸切 3 丁目 35 番 7 号 TEL 092-812-6411 / FAX 092-812-6412
代表取締役	白石 匡識
創立	平成 6 年 4 月
資本金	5,000 万円
従業員数	21 名
建設業許可	国土交通大臣　許可（特 -28）第 26292 号・（特 -31）第 26292 号 とび・土工工事業　福岡県知事許可 (般 -1) 第 106026 号 建設工事業、大工工事業、左官工事業、とび・土工工事業 屋根工事業、タイル・れんが・ブロック工事業、塗装工事業 防水工事業、内装仕上工事業、熱絶縁工事業、解体工事業
取引先銀行	・福岡銀行　・北九州銀行　・佐賀銀行
グループ会社	・株式会社 アスワンテック ・株式会社 勇輝の郷 こころ
所属団体	・NPO 法人 福岡マンション管理組合連合会 ・公益社団法人 ロングライフビル推進協会 ・公益社団法人 日本建築積算協会 ・特定非営利活動法人 長寿命化建物推進協会 ・一般社団法人 繊維補修補強協会 ・公益社団法人 福岡西部法人会 ・一般社団法人 エコウレックス工業会 ・コニシベステム工業会 AB 工法 （アクアバインド工法） ・ダイナミックレジン工業会 タフレジンクリアガード工法研究会 ・SR-CF 工法研究会 ・SFR 研究会（SRF 工法） ・3Q-Wall 工法研究会 ・CF ラミネート工法研究会 ・クリスタルコンクリート協会 ・ニュークイック工法施工会員

会社概要

会社沿革

平成 06 年 04 月	白石重敏を代表取締役として株式会社アストを設立する。 資本金 10,000 千円
平成 07 年 02 月	福岡県知事許可（般 -6）第 65905 号を取得する。
平成 19 年 09 月	福岡市西区戸切 3 丁目 35 番 7 号に移転する。
平成 21 年 04 月	代表取締役に白石匡識が就任する。
平成 23 年 03 月	資本金を 2,000 万円に増資する。
平成 23 年 09 月	福岡県知事許可（特 -23）第 65905 号を取得する。
平成 25 年 03 月	資本金を 3,000 万円に増資する。
平成 30 年 07 月	資本金を 5,000 万円に増資する。
令和元年 8 月	環境マネジメントシステム ISO 14001：2015 を取得する。 品質マネジメントシステム ISO 9001：2015 を取得する。

営業種目

リニューアル対応	・建物の調査・診断（ビルディングドクター 登録番号 90-0933 号） ・集合住宅大規模修繕工事　・オフィスビル外装リニューアル工事 ・各種建物外装リニューアル工事
専門工事	・塗装工事・耐震改修工事・防水工事　・新築、増改築（内装改修）工事 ・塗床工事・超高圧洗浄工事　・防食工事・発泡ウレタン工事

有資格者

一級建築士	1 名	有機溶剤作業主任者	11 名
二級建築士	2 名	高所作業車運転技能者	10 名
一級建築施工管理技士	7 名	第二種酸素欠乏危険作業主任者	3 名
一級土木施工管理技士	2 名	研削と石の取替え等業務特別教育	4 名
二級建築施工管理技士	4 名	玉掛技能者	7 名
一級塗装技能士	1 名	木造建築物の組立て等作業主任者	2 名
建築仕上げ診断技術者	5 名	クレーン特別教育（5t未満）	2 名
増改築相談員	1 名	小型移動式クレーン運転技能者	2 名
連続繊維施工管理士	5 名	低圧電気取扱い業務特別教育	1 名
特殊建築物等調査士	1 名	ゴンドラ特別教育	10 名
特定化学物質等作業主任者	6 名	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	2 名
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	1 名	フォークリフト運転技能者	1 名
石綿作業主任者	5 名	SRF 工法品質管理員	2 名
職長・安全衛生責任者教育	17 名	足場の組立て等作業主任者	16 名

株式会社アスト

〒819-0032 福岡県福岡市西区戸切３丁目 35 番７号

TEL 092-812-6411 / FAX 092-812-6412